

藤沢市一般廃棄物指定収集袋に関するアンケート結果について

1. 調査目的

指定収集袋について、利便性の向上や環境への配慮を取り入れた新たな仕様の検討を行うため。

2. 調査地域

藤沢市全域

3. 調査対象者及び人数

藤沢市に居住する 2,000世帯

内訳

- (1) 可燃ごみ排出時に、黄色の家庭用可燃ごみ専用袋を使用している住民のうち、無作為に抽出した1,000世帯。
- (2) 住民のうち無作為に抽出した1,000世帯。((1)を除く)

4. 調査期間

2021年(令和3年)6月24日から
2021年(令和3年)7月30日まで

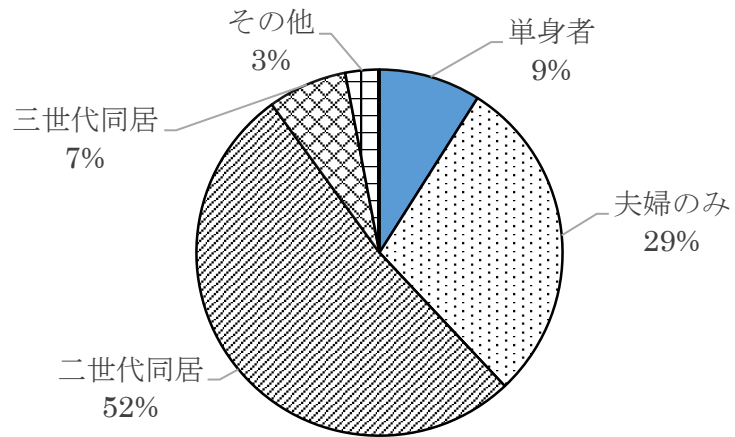
5. 最終回答件数	文書回答数	967件
	ネット回答数	149件
	合計	1,116件(回答率55.8%)

※一般廃棄物指定収集袋の名称については、省略して使用。

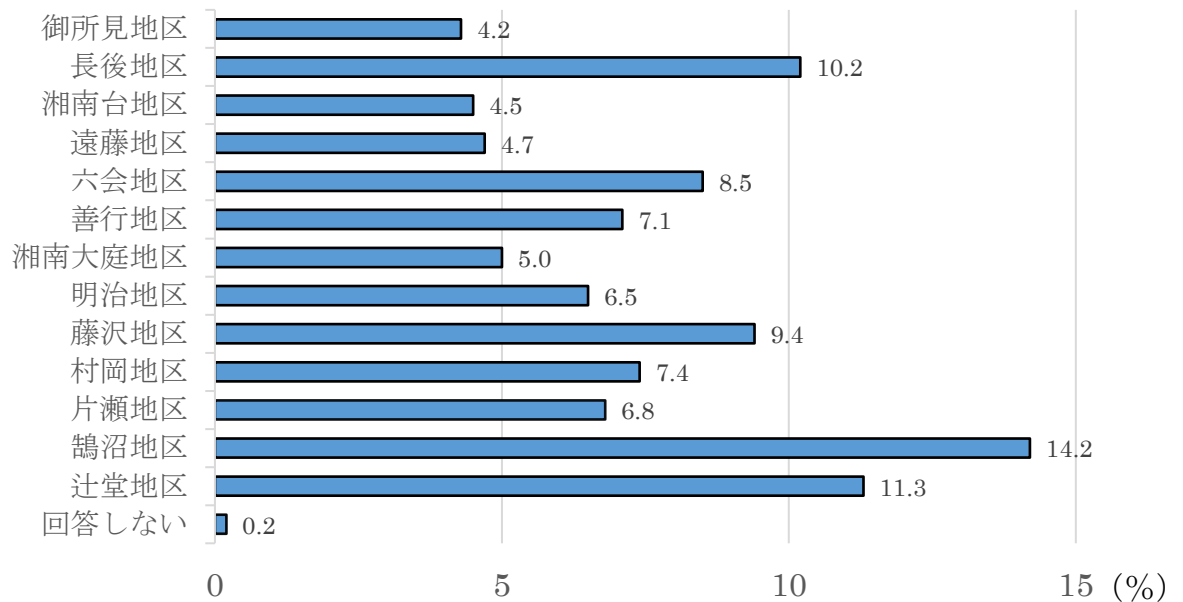
- ・黄色の家庭用可燃ごみ専用袋 → 可燃専用袋
- ・ピンク色の家庭用可燃ごみ・不燃ごみ共通袋 → 共通袋

回答者本人について

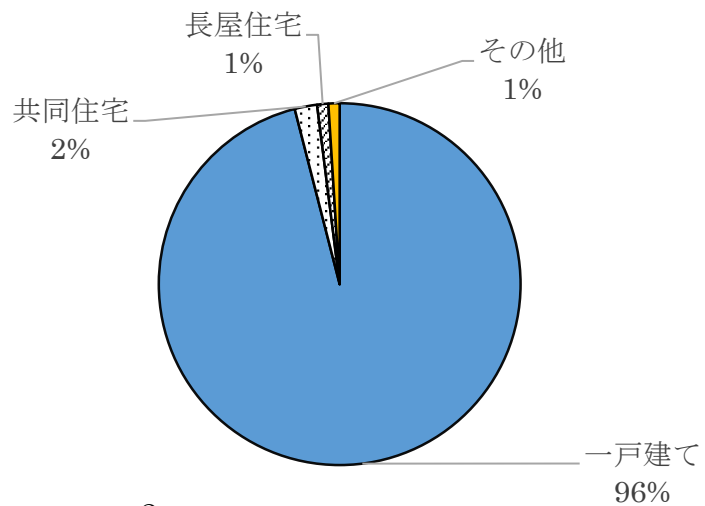
【問1】 家族構成



【問2】 お住まいの地域



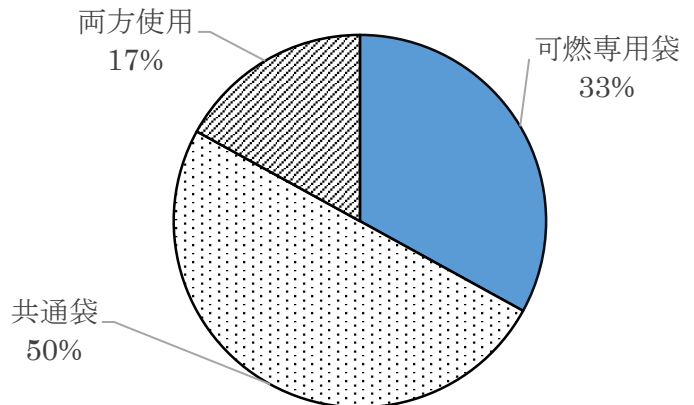
【問3】 住宅形態



家庭用指定収集袋について

【問4】

(可燃ごみを排出するとき、
どの指定収集袋を使用しているか)



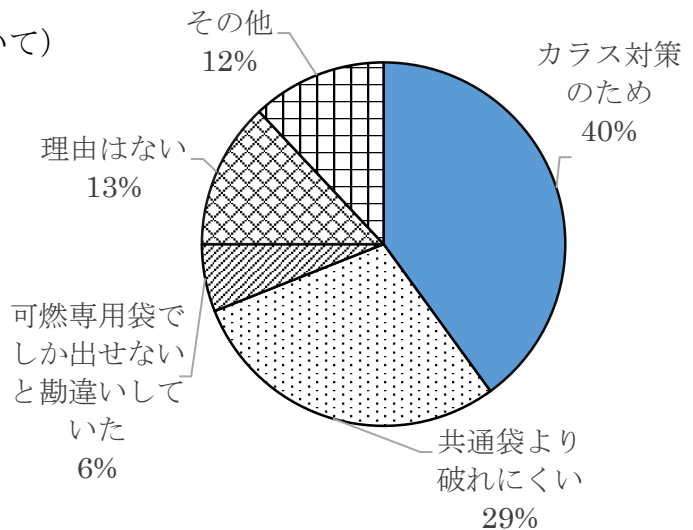
《可燃専用袋について》

【問5】

(可燃専用袋を使用する理由について)

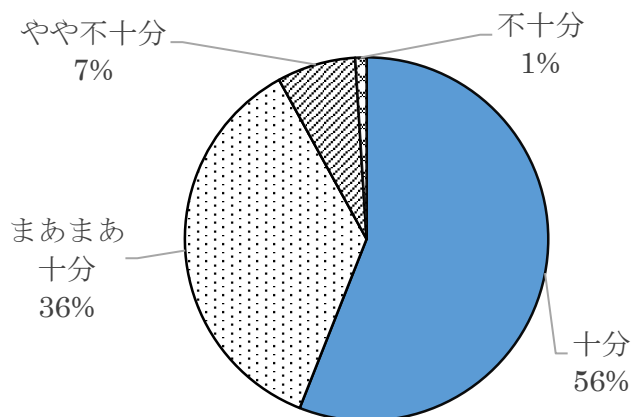
その他の意見

- ・可燃ごみと不燃ごみで袋の色を変えて使用している。
- ・子どもに可燃ごみと不燃ごみを区別させるため
- ・袋の中のごみが見えにくい



【問6】

(黄色の可燃専用袋の耐久性について)

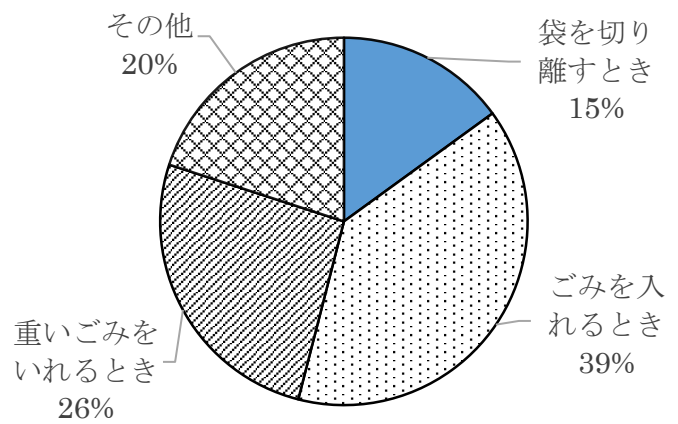


【問7】

(どのような場面で黄色の可燃専用袋の強度が不十分だと感じたか。)

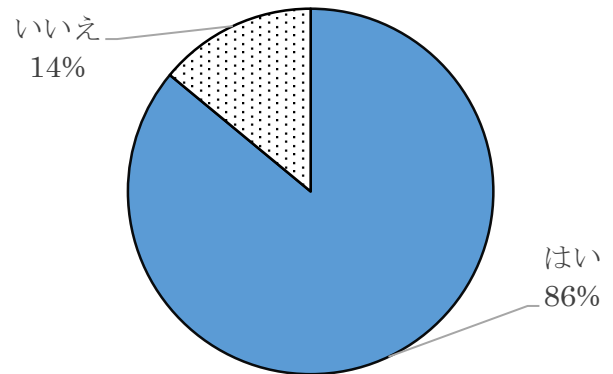
その他の意見

- ・先がとがったものを袋に入れたとき
- ・野良猫に破られたとき



【問8】

(黄色の可燃専用袋で可燃ごみを出す際に、ネットやポリバケツを使用し、カラス等に荒らされないように対策をしているか。)

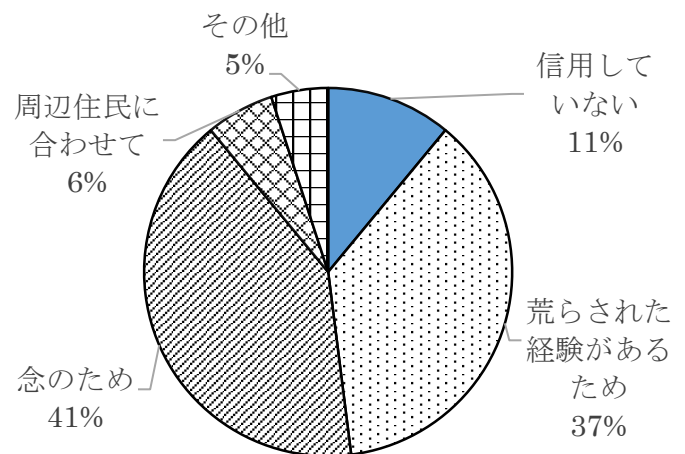


【問9】

(可燃専用袋とネット・ポリバケツを併用する理由)

その他の意見

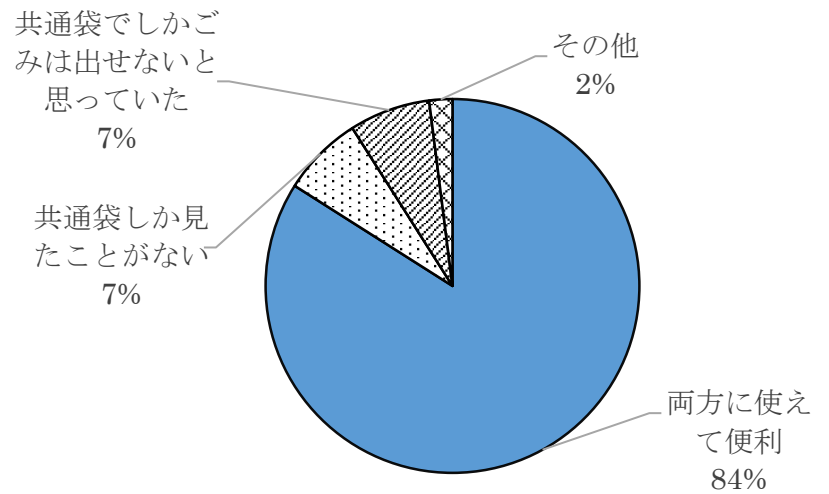
- ・外観のため
- ・野良猫対策のため
- ・袋が破れた際、近所や収集の迷惑にならないようにするため



《共通袋について》

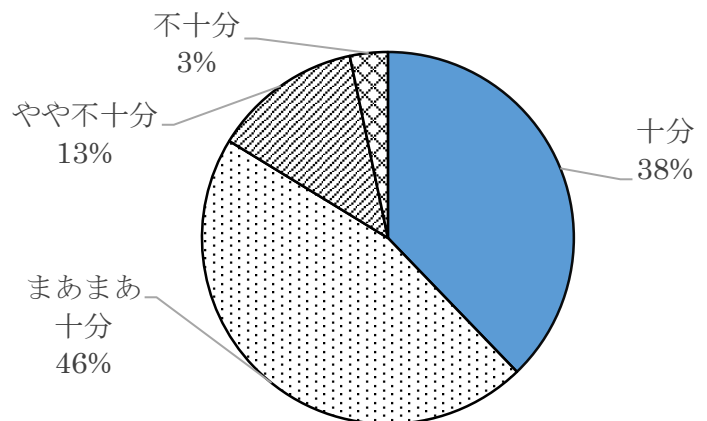
【問10】

(共通袋を使用する理由)



【問11】

(共通袋の耐久性について)

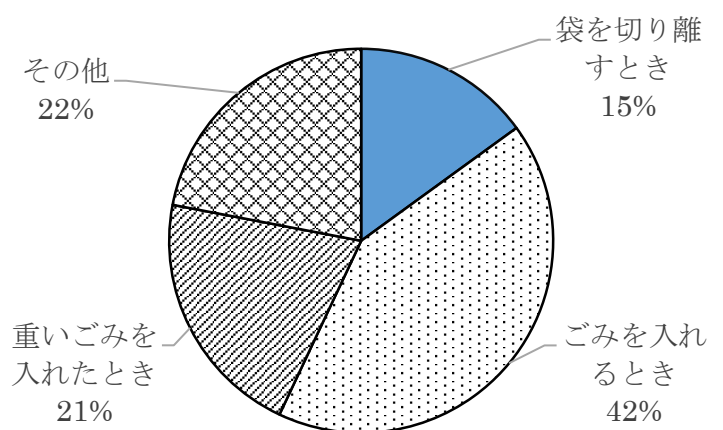


【問12】

(どのような場面で共通袋の強度が不十分だと感じたか。)

その他の意見

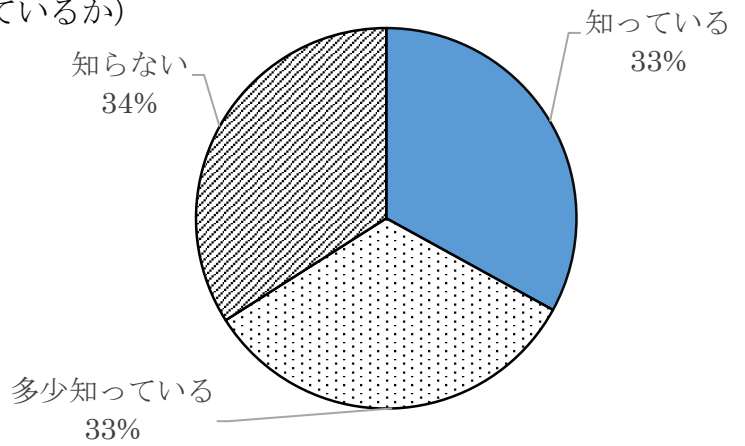
- ・袋を開くときに裂ける
- ・先のとがったものを入れたとき裂ける



袋の材質について

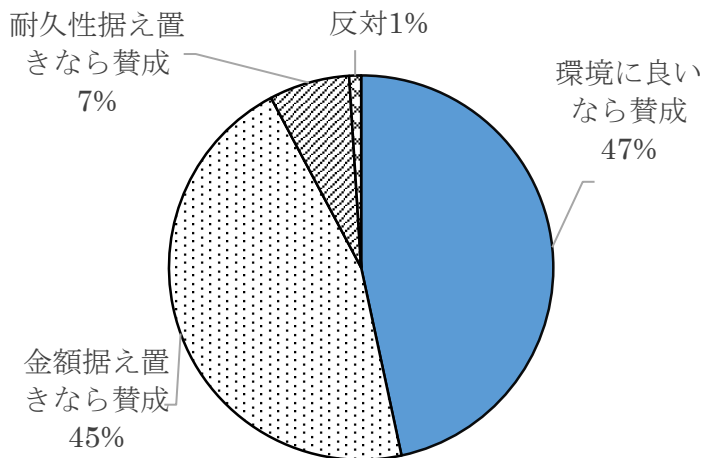
【問13】

(バイオマスプラスチックを知っているか)



【問14】

(バイオマスプラスチックの導入について)



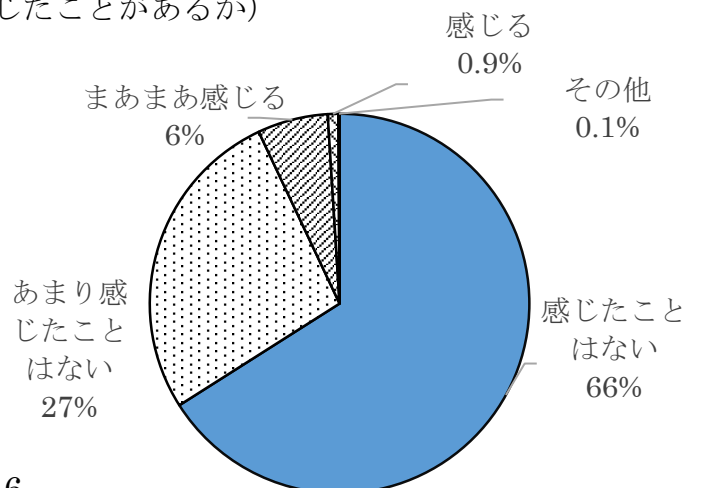
販売形式について

【問15】

(ロール型販売形式について不便を感じたことがあるか)

その他の意見

- ・持ち手の部分を大きくしてほしい

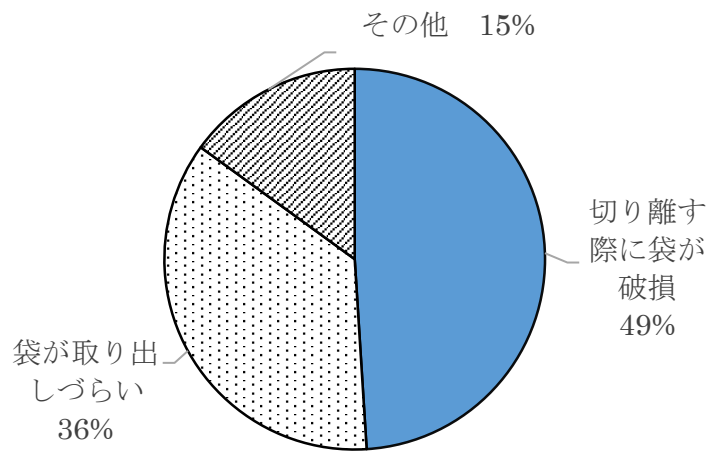


【問16】

(どのような場面でロール型を不便と感じたか。)

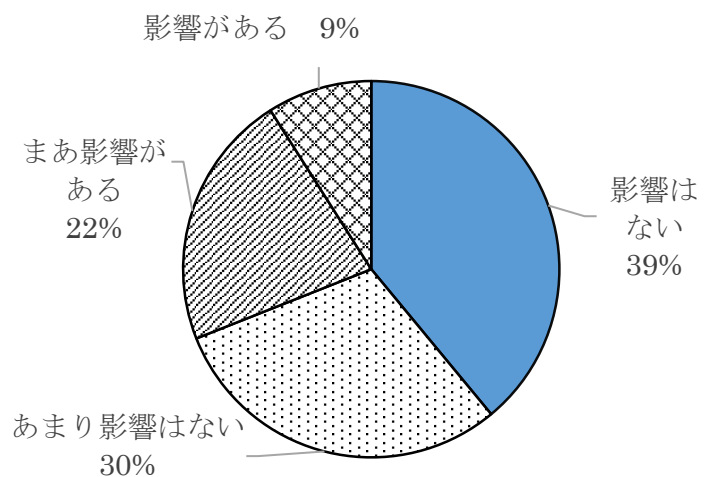
その他の意見

- ・ 一目見たときに袋の大きさがわかりづらい
- ・ 落としたときに転がってしまう



【問17】

(販売形状について平置き型にした場合、使用に影響はあるか。)

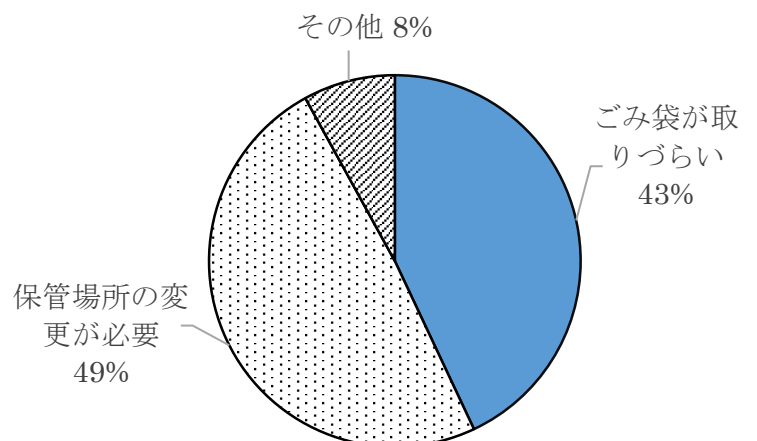


【問18】

(平置き型への販売形式の変更について)

その他の意見

- ・ ロール型のほうがスペースを取らない
- ・ 平置き型を容量別に置くと場所をとる



市民の意見（自由記述，主なもの）

- ・袋が高い
- ・袋の種類が多い，いくつか統一してほしい
- ・資源物の戸別回収実施希望
- ・プラ容器の週2回収集希望

以 上

（事務担当 環境部環境事業センター）